

令和7年度事業報告会

鬼ノ城のふところ 『月の村』の村開き

月の村の会



令和7年度事業内容

5月11日、備中神楽（吉備津）で楽しむ もう一つの温羅伝説



5月25日、歴史探検講座『新山、知楽で歩く』



7月26日、温羅伝説（新山と重源）

@総社市図書館



温羅伝説（新山と重源）

備中誌で楽しむ「新山のロマンとリアル」
著者・成立年代ともに不詳。「秀雄云」の記載から、著者は小早川秀雄とも考えられ、また記事は秀雄没年の嘉永六(1853)年
が下限とされる。

講師：西尾隆明氏

日時：2025年7月6日(日)13時半～15時

場所：総社市図書館、3階展示ホール

参加費：無料

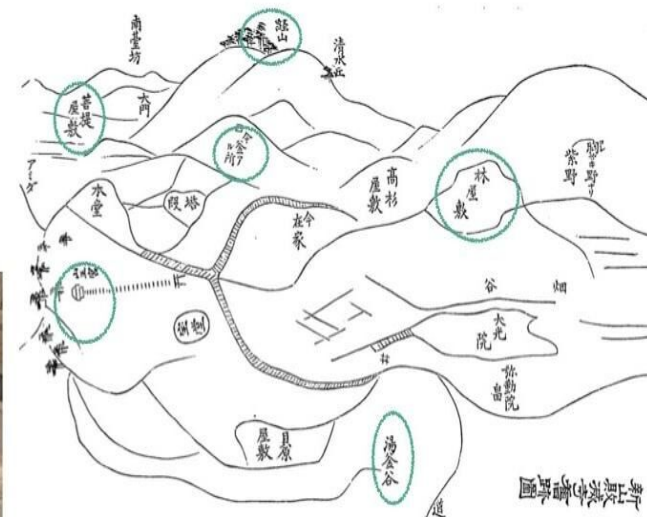
問い合わせ：080-6269-4892（荒川）

【令和7年度総社市市民提案型事業 月の村の会】

内容、

- 一、新山とは
- 二、伽藍配置と興亡
- 三、鬼の釜
- 四、経山
- 五、寺社

- ・山王権現（山王神社）
 - ・菩提坊から能満寺
 - ・水巻名神社（水巻神社）
 - ・金剛山瑞光寺（まぼろしの寺）
- 六、重源と鑄物師
 - ・重源の業績
 - ・重源と新山
 - ・重源と鑄物師
 - ・阿曾の鑄物師



東大寺湯屋（湯船）



山口阿弥陀寺（鉄湯釜）



新山（鬼の釜）

9月15日、小さな命のものがたり～土器土偶づくりWS～



9月23日、大地の再生～水田跡地の水のみちづくり



9月28日、野草お宝探しと野草料理



10月5日、森の音楽会



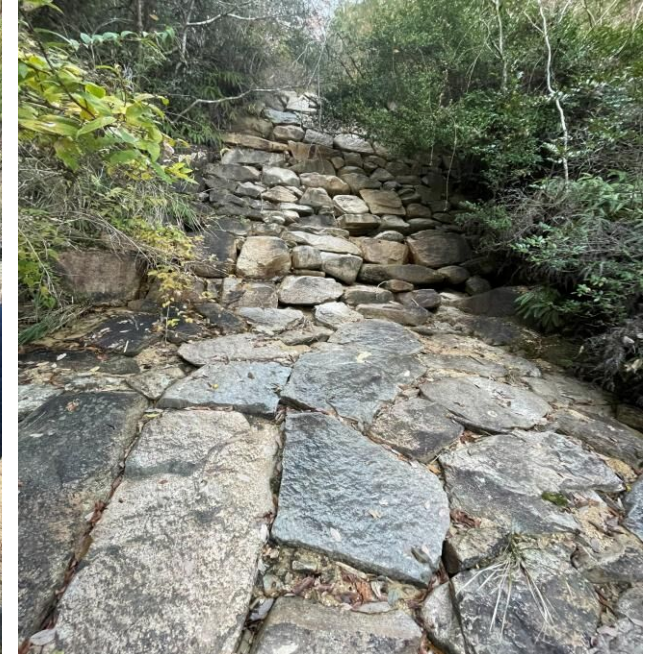
11月13日、小さな命の物語～野焼きまつり



11月24日、月の村の真菰で円座づくりWS



11月30日『岩屋物語』信心のともがら@阿曾公民館 穴観音見学



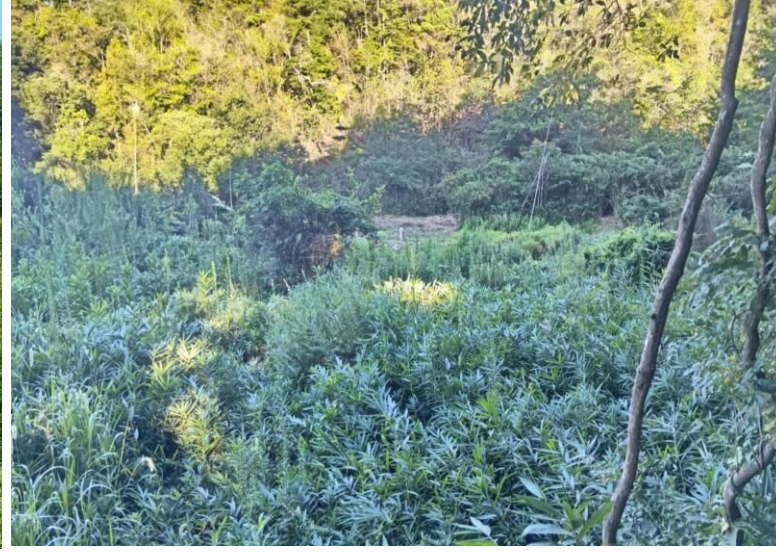
12月20日、お山の素材でお正月飾りづくりWS



月の村の山林整備、草刈り、倒木除去、道付け作業（通年）

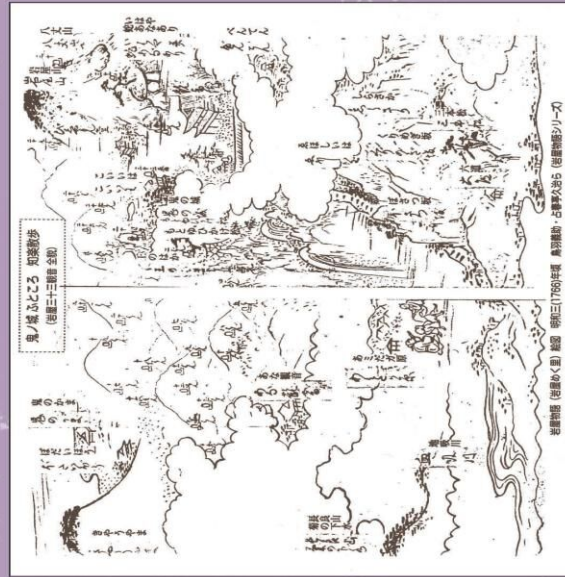
作業前

作業後



歴史探検マップ『鬼ノ城の心とこころ知楽散歩』作製

郷土史知楽家 西尾隆明氏監修



B 岩屋三十三観音(岩屋)コース

●岩屋休憩所→①→岩屋寺(観音院)→毘沙門堂→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩→⑪→⑫→⑬→⑭→⑮→⑯→⑰→⑱→⑲→⑳→㉑→㉒→馬頭観音→㉓→㉔→㉕→㉖→㉗→㉘→㉙→㉚→㉛→㉜→㉝→㉞→㉟→㊱→㊲→㊳→㊴→㊵→㊶→㊷→㊸→㊹→㊺→㊻→㊼→㊽→㊾→㊿→鬼ノ城ビジターセンター



C 奥坂穴観音コース

●参道口→奥坂穴観音→①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩→⑪→⑫→⑬→⑭→⑮→⑯→⑰→⑱→⑲→⑳→㉑→㉒→㉓→㉔→㉕→㉖→㉗→㉘→㉙→㉚→㉛→㉜→㉝→㉞→㉟→㊱→㊲→㊳→㊴→㊵→㊶→㊷→㊸→㊹→㊺→㊻→㊼→㊽→㊾→㊿→奥坂穴観音



鬼ノ城ふとこころ知楽周遊案内

A 鬼ノ城コース………の古代山城は、1971年山火事により崩れた列石や水門跡と、吉備太宰を探索していた考古学者が発見し、1976年に報告された。1978年には最初の発掘調査が行われ、その全貌が明らかになった。1986年には国の史跡に指定され、以降、数度の発掘調査が行われている。温羅伝説の原典とされる鬼城縁起(阿曾前正撰)では、鬼城山のまさしく「ふとこころ」を舞台に語られている。さらに、備中神楽(古備津)や能(能曲・古備津の能)としても伝承され、現代も楽しむことができる。また、高梁川・越前平野・足守平野等の展望も楽しむことができる。

B 岩屋三十三観音(岩屋)コース………岩屋三十三観音は、島羽久治が明和丙戌(1766)年春季上院に記した「岩屋物語(下)」によれば、「寶曆六甲子(1786)年信心のともから人々をすすめて三十三所観音の尊像石像を安置し奉り」とその縁起から設置時の位置も明らかである。当時は岩屋から鬼ノ城周りに設置されていたが、現在は、岩屋に十二体、鬼城山に一体、大墓山からビジターセンターまで三体、残り十七体は大正13(1924)年に奥坂穴観音に移転されている。

C 奥坂穴観音コース………奥坂穴観音は、塚原ともいわれ、横穴式古墳の玄室が玄室と一体になっている。その玄室内の石に刻まれた弁財天十五童子、種子三十三仏(徳山指定文化財・室町・維摩・提提・毘沙門堂)により、大乗仏教の世界に誘われる。天保十一(1840)年「奥坂村神仏社堂改帳」に「村社横穴」と記され、社内(講中)の篤い信仰に支えられていることがわかる。境内の岩屋三十三観音は、大正十三(1924)年に理由は詳らかでないが十七体が岩屋より移転されている。一体ずつ背負う下ろしたという伝承から、その信心の強さに驚かされる。近くの川には、治山治水の先駆者「宇野門三郎」の業績であろう石積堰堤と数石をみることもできる。

D 岩屋コース………寛正三(1463)年に東塔院法印有心により記された「岩屋寺記」に、初めて道教が多聞天を祀り、善通大師東塔院開基、巨蛇退治と縁起は続く。享保六(1719)年に木下定定が記した「岩屋山縁起」では、その後法難等あり、盛衰が続くが慶長十二(1607)年には、多門(堤沙門)堂を建て、九院があったが五院にまでになった。鬼の差上げ岩は巨蛇の鱗、あるいは鬼神の手形があると記され、古代祭祀の遺跡だったかも知れない。中興の祖の善通大師の墓とも言われる「皇の墓(岡山県指定文化財・南北朝)」もある。

E 新山・経山コース………新山は、天承二(1322)年に三善為康撰述の「拾遺往生伝」より定秀が修業し、成徳の手記「聖天宮五台山記」では、建久三(1071)年に朝廷から甲斐侯を賜う夢を見たところであった。「鬼城縁起」を延長元年(923)に記した観音僧正の「六貴集」も新山にあった。そして、現在「月の村」は、2018年から有志が鬼ノ城を切り拓き、自然体験や歴史に親しむ交流の場となっている。経山は、大内氏が築き、毛利氏の所領となって元龜年間(1570-73)に中島氏が入城している。中島元行は、高松城水攻めで清水宗治と共に戦い、敗れた。元和元(1615)年に、元行が記した「中国兵乱記」は、盛んであった新山の寺々が戦乱で隠滅する時代でもあった。

A 鬼ノ城周遊コース

●鬼ノ城ビジターセンター→西門→①千手観音→屏風折れ石垣(温羅善跡碑)→北門→石積堰堤(血吸川・鳴谷)→北門→西門→鬼ノ城ビジターセンター



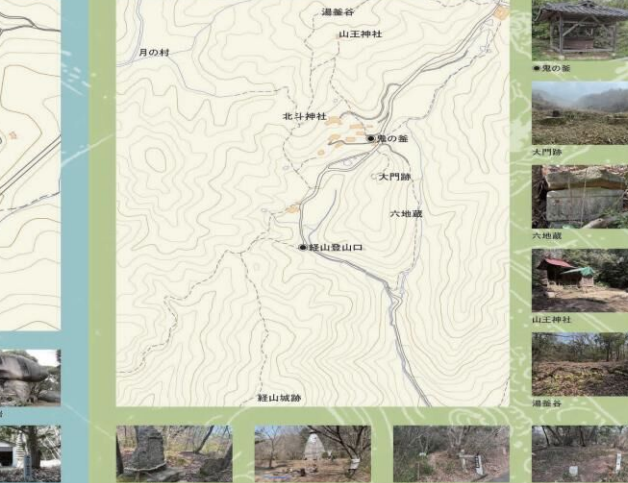
D 岩屋コース

●岩屋休憩所→①如意輪観音→岩屋寺(観音院)→毘沙門堂→鬼の差上げ(岩)→②馬頭観音→③千手観音(岩切観音)→皇の墓→延寿院跡→岩屋休憩所



E 新山・経山コース

●鬼の釜→大門跡→六地藏●駐車場→山王神社→湯釜谷→北斗神社→月の村●経山登山口→経山城跡



●●●は岩屋三十三観音の番号を示します。
 ・携帯電話が不通の場所もあります。必ず2人以上以上で観光をお楽しみください。
 ・地図は「国土地理院発行の地理院地図」を転写しています。

令和7年度の事業成果

- 備中神楽（吉備津）では新山の歴史に触れる演目で新山集落出身の方や地域の方々が多数来られ、**新山の復興**を喜ばれ、**集落の人の行き来が復帰した。**
- 新山の豊かな自然を体験する多種多様のプログラムは、**ここでしか味わえない地域体験型観光**として新たな参加層を増やせた。
- 歴史講座によりこの**鬼ノ城**一帯の歴史を市内外の方々にも知ってもらう**機会**となった。
- 歴史散策としての新たな観光につながる**歴史探検マップ**作製。
- 大地の再生では**土砂災害の防止も意識した里山保全活動**を実施。

令和7年度イベント参加者180名／年間来場者数約1300名

今年度の課題

★自立に向けて

- 月の村の利用ルールづくりと利用料の検討、収益を維持費へ
- 月一・ボランティア草刈り里山整備デーで、月の村・新山が常にかかれた状態を保つ

★歴史発信と散策ガイド

- 歴史散策マップ「鬼ノ城のふところ知楽散歩」で史跡案内と、歴史講座で地域の歴史発信を続けていく

★里山保全活動

- 貴重な生態環境も残しつつ、かつ豪雨時には土砂崩れがあり災害時には要注意ゾーンの鬼ノ城周辺の環境整備を地域住民にも参加を呼びかけての地域一体での環境意識、共同作業を目指す

★地域と調和のとれた憩いの場づくり

- 月の村の自然を活かし守りつつ、これからの時代へ向けた場づくりを実施し、地域団体、住民と協力して新山・月の村が市内外からも親しまれる憩いの場としていく

感想と気づき

地道に続けてきた月の村の廃村耕作放棄地の復興活動から、総社市市民提案型事業に二年間参加させていただきました。

総社市から支援される活動として、**新山・月の村を広く知っていただく機会となり、これまでの活動範囲を越えて地域の歴史発信にも着手できました。**

一方、活動が大きくなるにつれ**地域の理解と連携、駐車場の確保、マナーの周知とルールづくり、会員の負担、事業の自立**にむけて新たな課題もありますが、

市民提案型事業で**地域目線での公益を意識した活動**を学び、

訪れる方々の反応から**歴史ある豊かな自然そのものがこの地域の宝**と実感し、土地も歴史も埋もれた新山が再び人の交う場へと、ご指導くださったことに深く感謝いたします。

月の村から元氣力発伝処！

鬼ノ城のふところは、古代から人と自然が歴史を作ってきました。

人と自然の営みを見直し、活かし、魅力あふれる地域の宝を次の世代へと繋いでいけるよう『月の村』の活動を続けていきます。

総社市市民提案型事業に心から感謝し、今後も総社市の魅力発信に貢献していきたいと思えます。

ご清聴ありがとうございました

